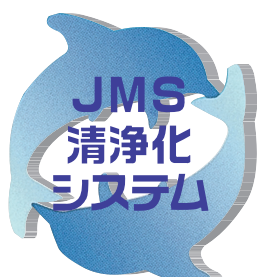


多用途透析装置

JMS個人用透析装置

SD-300N

A new Single Patient Dialysis Machine,
with use of ultra pure back-filtrated
dialysate, is opening a new era



Safety & Laborsaving

透析装置の自動化は透析操作の標準化を行い手技の統一化を図ることが可能となり、ヒューマンエラーを低減し安全性が向上します。
また操作が簡便な上、操作回数も減少するため省力化も推進できます。

自動プライミング機能（プライミング補助機能）

逆濾過透析液を用いプライミングを行います。
プライミングは高流量で行うため透析膜の洗浄効果が格段に向上します。
また、設定によりプライミング時に血液回路などのリークテストを行うことができます。

自動脱血機能（脱血補助機能）

スイッチ操作により動脈側、静脈側から同時に脱血を行います。
設定した量の脱血が完了すると自動的に透析工程に移行します。
また、設定により脱血時に血液回路などのリークテストを行うことができます。

急速補液機能

逆濾過透析液を用いスイッチ操作により補液を行います。
設定した量の補液が完了すると自動的に透析工程に戻ります。

自動返血機能（返血補助機能）

逆濾過透析液を用いスイッチ操作により動脈側、静脈側から同時に返血を行います。
設定した量の返血が完了すると自動的に停止します。

処置機能

逆濾過透析液を用いスイッチ操作により動脈側、静脈側に少量の注入を行います。
投薬など追加投与時など簡便に行うことができます。

抜液機能

返血終了後の血液回路やダイアライザ内の残液を除水機構を用いて排出し、片付けを簡便に行うことができます。

Philosophy

Since 2005

2005年、世界ではじめて逆濾過透析液を
応用した透析装置の製造販売承認を取得したJMS。

2005年のデビュー以来

JMSは個人用透析装置に
要求される自動機能を充実させ

安 全面
機 能面
環 境面

個人用透析装置に
重要なこれら3つの価値を
追求したシステムを提案します。



選べる透析モード、自動機能

通常のHD、ECUMモードに加え、オンラインHDFモード、逆ろ過透析液を間歇的に補充するI-HDFモードを選択することができます。

逆ろ過透析液を用いた自動機能に加え、生理食塩液を用いた自動機能を選択することができます。

オンラインHDF

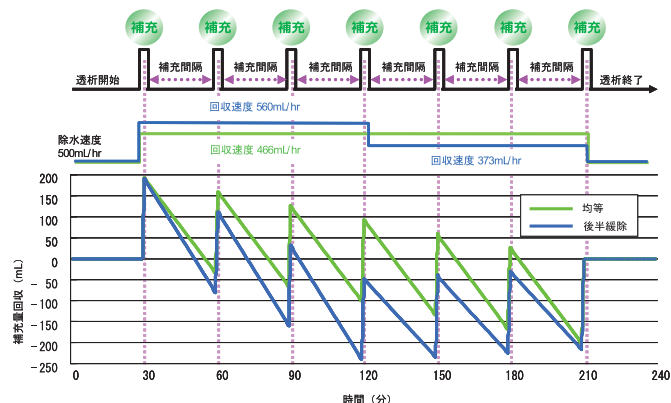
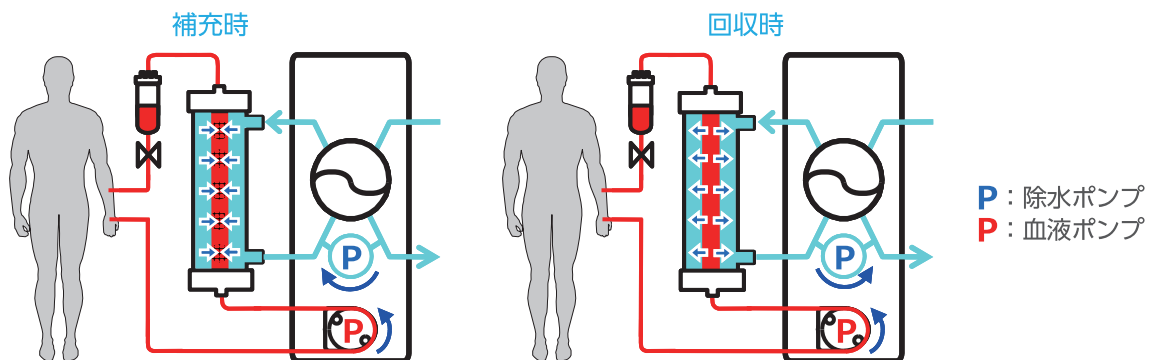
外付けの補液ポンプを使用することで、オンラインHDF治療を行うことができます。

I-HDF(間歇補充型HDF)機能

逆ろ過透析液を間歇的に補充することによってオンラインHDF治療を行うモードです。

治療中の末梢循環改善、plasma refilling 促進、膜性能の経時低下抑制などの効果が期待できます。補充は除水ポンプが逆回転することで、清浄化された透析液が血液回路内に流入します。

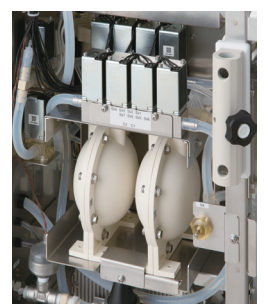
オンラインHDFモードのように補充を行うためのポンプおよび補液回路を必要とせず、通常のHDモードと同様の手技で治療ができます。



補充間隔、補充流量、補充回数を予め設定することで安全かつ簡便に行うことができます。補充液の回収は、均等および後半緩除に行うモードを設け、患者様の負担を軽減します。

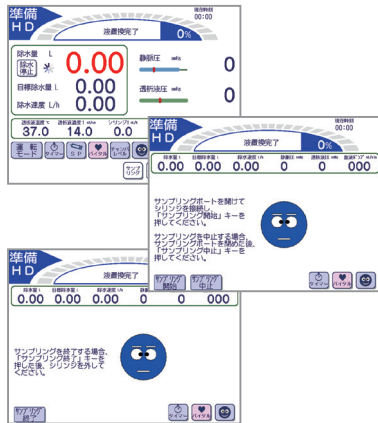
ダブルチャンバ方式の踏襲

従来より信頼性のあるダブルチャンバ方式を踏襲しました。ダイアフラムでチャンバ内を2室に仕切り、透析液側流路を密閉回路とすることで、チャンバからダイアライザへ供給する透析液量とダイアライザからチャンバに戻ってきた透析液量(排液量)とを同量に制御します。



水質検査・濃度確認用の サンプリング機能

水質管理や濃度確認のための透析液をサンプリングするポートを標準装備し、液置換完了、準備完了時に透析液のサンプリングを補助する機能を追加しました。

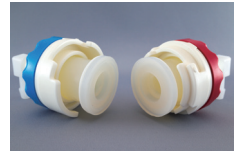


洗浄方式の変更

洗浄・消毒方法を従来の循環方式から新鮮側から薬液を供給するシングルパス方式に変更しました。

バイオフィリーカプラ

汚染源となるOリングやジョイント部をなくし、形状をシリコン一体成型にしました。未消毒部分がないため接合部を長期的に清潔に保ち安全な透析を施行することができます。



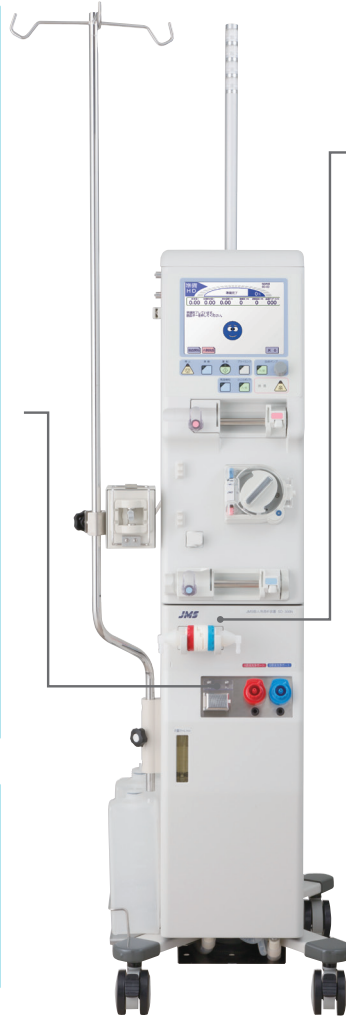
エンドトキシン捕捉フィルタ(ETRF)

ETRFを2連に接続し、単一故障時における水質の清浄度を確保しています。洗浄時に自動フラッシング機構あるいは自動リークテストを行います。
※ETRF: Endotoxin retentive filter

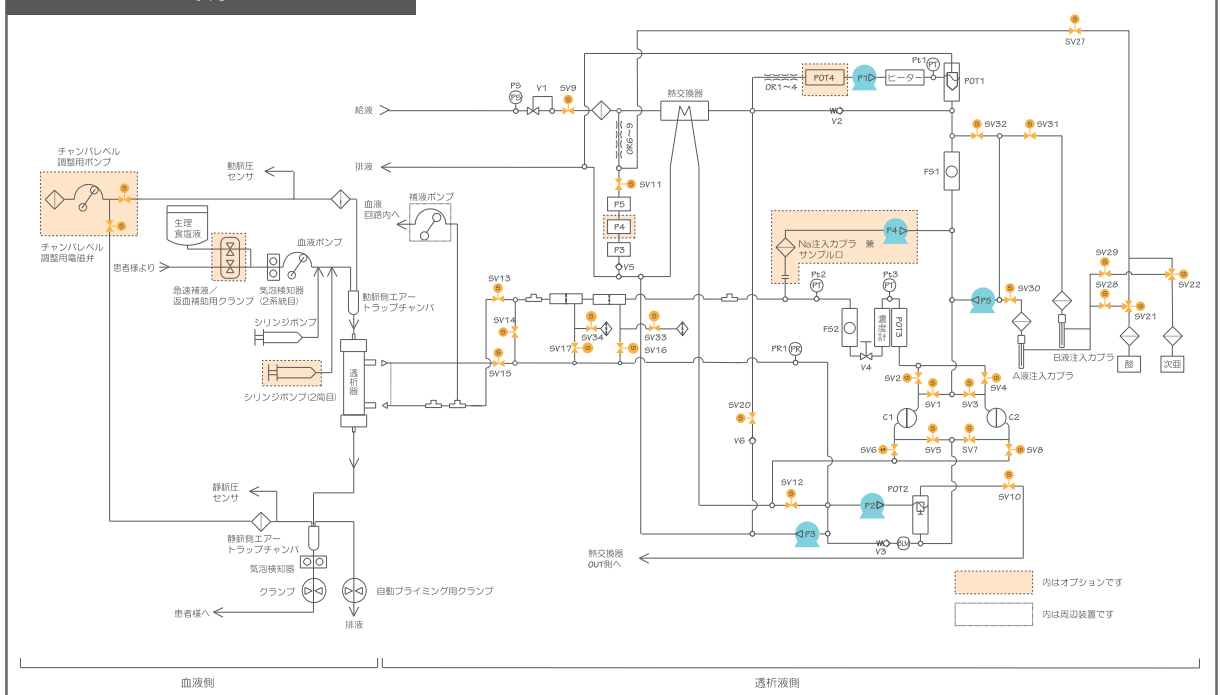


洗浄パターンの多様化

酸洗浄を最後に行い、そのまま貯留ができるように連続設定機能を追加し、酸と薬液の実施順を選択可能としました。



SD-300N 概略フロー図



■ 装置仕様

外径寸法(mm)	250(W)×480(D)×1290(H) (突起物は含まず)
重量	約75kg
電源/消費電力	交流 単相100V±10% 50/60Hz/1.5kVA
電撃保護形式	クラスI機器 B形装着部
EMC規格	IEC 60601-1-2 Ed2.1:2001に適合
給液条件	給液圧: 39~294kPa (0.4~3.0kgf/cm ²) 給液温度: 10~30℃ (1.0kWヒータ使用時)
除水方式	ダブルチャンバと除水/逆濾過ポンプによる密閉方式
透析液流量	500mL/min(標準) 調整範囲: 300~700mL/min
透析液温度設定範囲	30.0℃~39.9℃
除水速度設定範囲	0.00~5.99L/h
血液ポンプ流量	Lチューブ (内径8.0×外径12.0mm)選択時30~600mL/min Sチューブ (内径6.4×外径9.5mm)選択時30~400mL/min
シリンジポンプ流量 設定範囲	0.0~9.9mL/h(使用シリンジ10/20mL) 早送り機能、ワンショット注入機能付き
気泡検知器	方式: 超音波方式 単独気泡検知感度: 0.07mL以上 (血液流量200mL/min時) 微小気泡検知感度: 0.3μL以上 (血液流量250mL/min時)
漏血検知器	方式: 光学式 オートゼロ機能及び検知部汚れ検出機能付き 検知感度: 500ppm(Hct20% 37℃条件)
洗浄消毒方法	酢酸/次亜塩素酸Na
医療機器承認番号	22000BZX00733000
一般的名称	多用途透析装置

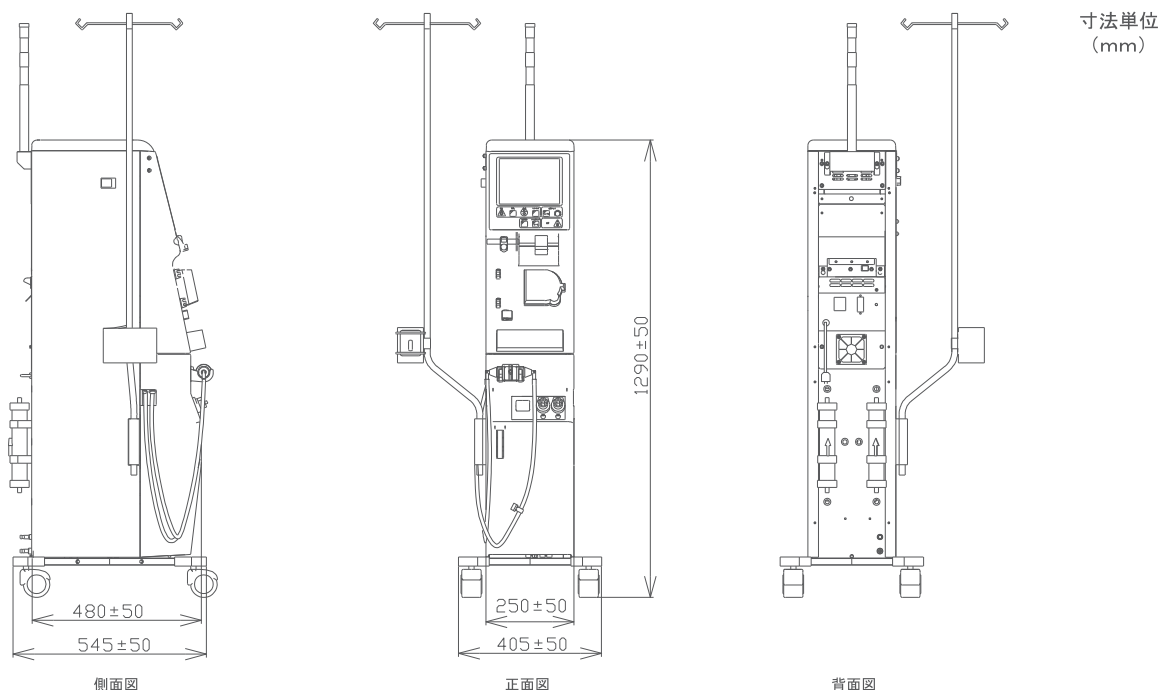
■ モニタ仕様

透析液温度計	30.0~39.9℃
動脈圧計	-200~+400mmHg
静脈圧計	-200~+400mmHg
透析液圧計	-400~+400mmHg
TMP計	-100~+600mmHg
目標除水量表示	0~39.9L
除水経過時間表示	0:00~99:59
透析液濃度表示	10.5~18.0mS/cm
血液流量表示	30~600mL/min(LCD表示)
シリンジポンプ表示	0.0~9.9mL/h(LCD表示)

■ オプションおよび周辺装置

オプション	ナースコール・シリンジポンプ(2筒目)・ チャンバレベル調整ユニット・除水測定 ライン・生食クランプ・ナトリウム注入 ポンプ
周辺装置	水処理装置・補液ポンプ・透析システム

■ 寸法図



- 外観・仕様は予告なしに変更することがあります。
- カタログの写真は印刷物のため実際のものとは異なる場合があります。
- 使用方法については、添付文書・取扱説明書に従ってください。
- 使用にあたっての“警告・注意”については、添付文書・取扱説明書に記載しています。